

# やすき通信

訪問看護ステーション穩

2019年 秋号



## 1人で出来る喜びを… ～おにぎりへの挑戦～

後縦靭帯硬化症で全身マヒを呈したKさん。強い痺れや痛みにより長期間上肢を動かしておらず、介入当初は自分の力では腕を動かすことができませんでした。本人・ご家族さんより、「おにぎりが1人で食べられるようになりたい!」との希望があり、上肢のROM・筋トレを実施してきました。右上肢は肘を曲げると痛みがありますが、徐々に動かすことが可能になってきました。そこで今回、アームサポート『MOMO』をデモで1週間お借りして、現状で何かできることがないか確認を行いました。まだ本人が思っているようには動かせませんでしたが、

「リモコンを横にあるテーブルまで持っていく」

「照明リモコンのボタンを押す」

ことができました☆

今まで動かせなかった腕が補助具を使用すれば1人でも動かせる。

これからも「自分で出来る」体験を徐々に増やしていき、

目標である「おにぎりが1人で食べられる」に繋げていきたいと思います。

現在はデイサービス週3回、訪問リハビリ週3回と日曜日以外は運動に励んでいます



テクノツール株式会社『MOMO』



腕を持ち上げる手伝いをしてくれるため、少ない筋力でも動かすことが可能に☆



作業療法士：船原千寛

## オーラルフレイル（口腔機能低下症）を予防する!

オーラルフレイルってなあに？

滑舌の低下、わずかなムセ、食べこぼし、噛めない食品の増加 etc



口腔機能の軽微な低下を見逃すと、全身的機能低下を引き起こすリスクあり!

◎オーラルフレイルチェックポイント◎

- ☑食べ物の量・種類を控えがち
- ☑食べにくくなり食事時間が長め
- ☑食事中にムセやすくなった
- ☑義歯は悪くないが噛むのが難しい
- ☑舌が回らず、思い通りに喋れない
- ☑歯や口のせいで外出を控えがち



★オーラルフレイルを予防していくためには、、、やはり口腔健康管理が必要!

専門的な口腔ケアを行うことで、口腔機能を維持し、肺炎も予防できます。

★1週間に1回、専門的な口腔ケアを

行うだけでも効果あり!

肺炎発症を40%抑止できたとの研究結果も報告されています(-w-)/

看護師・日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士：藤中雪子

穩（やすき）のホームページを開設しました(^O^)/  
QRコードからホームページへ☆  
ぜひ覗いてみてください👤  
Instagramでは日々の業務、利用者さんとの関わり、イロイロな取り組みなどをアップしています。



### 管理者こだまの一言

やすき通信 Vol.2 となりました。  
夏から秋へ🍂寒暖差が一層激しく、体が追いつかないこの季節…。  
しかしながら、待っていました！  
食欲の秋でもあります🍁  
秋はどちらも要注意です🍂  
もう一つ、秋からインフルエンザ流行シーズンに入ります。  
早めの予防対策を心掛けましょう。

管理者：児玉恵美子

医療法人優誠会 訪問看護ステーション穩(やすき)

〒811-1314 福岡市南区の場2丁目37-2

TEL：092-589-3011 FAX：092-589-3021